

水戸市環境保全会議 通常総会報告

5月12日(土曜日)午後1時30分より 茨城県職業人材育成センター本館
中会議室において、平成24年度 水戸市環境保全会議通常総会が開催されました。

昨年度は、水戸市との協働事業として「知れば安心 暮らしの中の放射線講座」と題して計5回、市民講座を開催、また、環境研修旅行では、つくばにある気象研究所で、ここ50年の放射線状況、原発事故、特に茨城県に最も大きな影響を及ぼした3月14日の風向など、詳しい説明を聞いて、放射線に関する知識をたかめる活動をしてきました。環境フォーラムでは、そのまとめとして、様々な分野に携わる人たちを招いて、パネルディスカッションをして、参加者からも多数のご意見をいただきましたが、そうした活動全般が承認されました。

本年度は、9月30日に行われる「環境フェスタ」に共催の形で協力すること、また、それに先立って、9月15日～21日まで、茨城県立図書館のエントランスホールを使って先行展示会を開催することが確認されました。

11月には、環境研修旅行の実施、環境教室、環境フェスタと今年も原案通り採択されました。

また、各会員からも報告があり、茨城大学で進められている「ジオパーク構想」や雲井建設で活動している、「茨城の軽井沢」造成等について報告がありました。

